

カワハギ種苗生産～放流を実施しました！

本校では本年度 6 月からカワハギの種苗生産を行い、8 月 20 日（木）に小型実習船わかしおを使用して稚魚の放流を行いました。

カワハギは近年相模湾で資源量の減少が心配されており、そのことを知った本校生徒の希望もあり種苗生産に取り組むことになりました。種苗生産に関わった生徒は水産クラブ『資源増殖研究会』のメンバーの生徒です。神奈川県ではカワハギの種苗生産の実績がなく、試行錯誤しながら育成をしましたが、2 か月以上かけて 4～5 cm 程度に育ったカワハギを無事に放流することができました。

海の中で順調に育ってくれることを願いながら、船から離れていく稚魚を見送りました！



写真 1. ふ化直後の様子

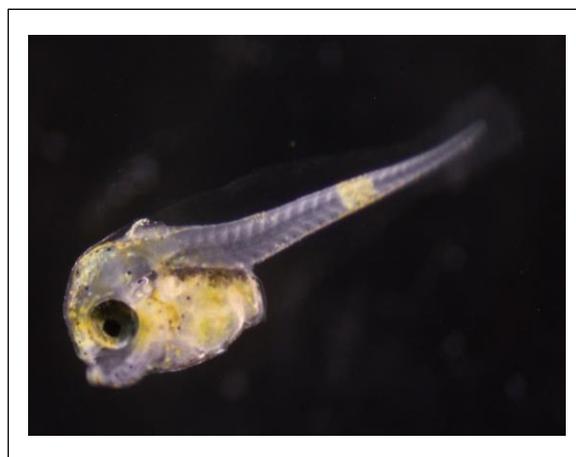


写真 2. ふ化後 6 日たった仔魚 口ができています。

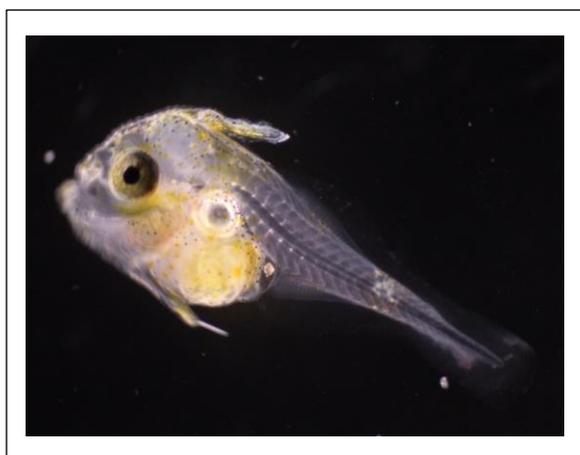


写真 3. ふ化後 12 日の様子 体高が高くなります。背鰭と腹鰭の棘が特徴的です。



写真 4. ふ化後約 40 日の様子 カワハギらしい形になりました



写真 5. 放流直前のカワハギ



写真 6. 大きく育ちますように！
実習船から放流する様子